

媒体名	面・連載・コラム名	概要	掲載日など
朝日	be	土曜別刷りbe創刊20周年で、4月から映画監督の山田洋次さん、作詞家の松本隆さん、音楽プロデューサーの亀田誠治さんによる連載エッセーが、週替わりでスタート	土曜
	記事を読んで考えよう、四択に挑戦！ QuizKnockの朝日新聞クイズ	教育面に「クイズ王」伊沢拓司さん監修の「クイズ」と朝日新聞社が制作する「ニュースドリル」の2本立て	日曜「QuizKnockの朝日新聞クイズ」月～金曜が「記事を読んで考えよう」「四択に挑戦！」
	GLOBE	コンパクトサイズから新聞サイズに	第1、3日曜の月2回
	人生100年(面)	「くらし相談室」と「くらし考」で介護や子育て、住まい、お金など、くらしの悩みについて考える	木曜
毎日	気候革命	脱炭素の実現に向け各国の取り組みや課題をリポート	随時掲載
	拡張する脳	研究現場や研究者らに迫り、医療への応用の期待や、技術の背景に潜む倫理的な課題などを報告	随時掲載
	部活クライシス	部活動が抱える危機的状況に迫る(4月13日スタート)	随時掲載
	きょうのセカンドオピニオン・ワイド	くらしナビ面で連載中の「きょうのセカンドオピニオン」の拡大版(初回は4月6日)	随時掲載



特 集

全国紙の春の紙面刷新 主なコラム・連載一覧

朝日be20周年、毎日「脱炭素」、読売は沖縄問題 産経が樺太・南洋統治、日経はBSと連動の新設面



2022年、全国紙の春の紙面刷新では、朝日で「人生100年」面を新設するなど、各紙、くらし面の拡充が見られた。毎日は「脱炭素」に向け各国の取り組みを紹介するのをはじめ、読売の「沖縄復帰50年」や産経の「南と北の島物語」、日経はデータやビジュアルを駆使した新設面など、各紙の強みを生かした企画や面が立ち上がった印象だ。

全国紙5紙の春の新紙面が出そろった。新紙面の告知はいずれも朝刊一面で行っているが、朝日と読売は中面で1ページ全てを新紙面の紹介に割いた。

GLOBE が新聞サイズに

まずは朝日から。朝日の土曜朝刊に配布されている別刷り「be」は2002年春に創刊さ

れ、この4月で創刊20周年を迎えた。20周年イヤーとなる今年、「この20年を振り返る企画を銳意準備中」とのこと。世界各地のルポとユニークな視点の国際ニュースが満載のGLOBEも従来のコンパクトサイズから普通の新聞サイズに拡大され、4月3日号から新スタートした。新GLOBE第1弾の特集は「火星移住」。初回は本紙を包

む形で4ページでの展開となった。

気候変動の今を探る

毎日は定評のある科学報道の充実を図る。最新の科学技術、気候変動の今とその行方を探る「気候革命」に注目だ。国内外で発展しつつある脳とコンピューターを「融合」させる技術をめぐり、研究現場や研